

**BASIC問題**

- ①  $a_1=3, a_{n+1}=3a_n-2$  によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。
- ②  $a_1=3, a_{n+1}=a_n+2n$  によって定まる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。
- ③  $a_1=1, a_{n+1}=\frac{a_n}{2a_n+3}$  によって定められる数列  $\{a_n\}$  一般項を求めよ。
- ④  $a_1=10, a_{n+1}=2a_n+2^{n+2}$  によって定められる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。
- ⑤ 数列  $\{a_n\}$  の初項から第  $n$  項までの和  $S_n$  が  $S_n=n-2a_n$  で表されるとき、 $a_n$  を  $n$  の式で表せ。

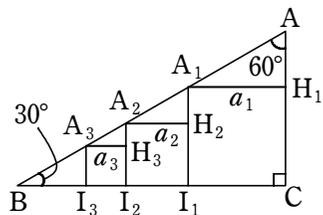
**STANDARD問題**

- ⑥ 次の条件によって定められる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。  

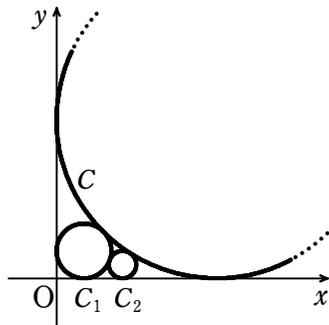
$$a_1=2, a_{n+1}=16a_n^5$$
- ⑦ 次の条件によって定められる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。  
 (1)  $a_1=2, a_2=4, a_{n+2}-3a_{n+1}-10a_n=0$   
 (2)  $a_1=3, a_2=8, a_{n+2}-8a_{n+1}+16a_n=0$
- ⑧  $a_1=1, b_1=3, a_{n+1}=3a_n+2b_n, b_{n+1}=2a_n+3b_n$  によって定められる数列  $\{a_n\}, \{b_n\}$  の一般項を、それぞれ求めよ。
- ⑨  $a_1=1, a_{n+1}=3a_n+4n$  で定められた数列  $\{a_n\}$  の一般項  $a_n$  を求めよ。
- ⑩ 漸化式  $a_1=1, a_{n+1}=\frac{a_n-4}{a_n-3}$  ( $n=1, 2, 3, \dots$ ) で定められる数列  $\{a_n\}$  の一般項  $a_n$  を、 $b_n=\frac{1}{a_n-2}$  のおき換えを利用して求めよ。

## 実戦問題

- 11  $a_1 = \frac{2}{3}$ ,  $a_n = \frac{n-1}{n+2} a_{n-1}$  によって定められる数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。
- 12 \*  $a_1 = 1$ ,  $a_{n+1} = 1 + a_1 + 2a_2 + 3a_3 + \dots + na_n$  ( $n = 1, 2, \dots$ ) で定義される数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。
- 13  $A = 60^\circ$ ,  $B = 30^\circ$ ,  $AC = 1$  である直角三角形  $ABC$  内に、右の図のように、1 辺の長さが  $a_1, a_2, a_3, \dots$  の正方形が並んでいる。
- (1)  $a_1, a_2$  の値を求めよ。
  - (2) 右の図の  $\triangle A_1A_2H_2$  と  $\triangle ABC$  が相似であることに着目して、一般に  $a_n, a_{n+1}$  の間に成り立つ関係式を導け。
  - (3)  $a_n$  の値を  $n$  を用いて表せ。



- 14 右図のように、 $xy$  平面上の点  $(1, 1)$  を中心とする半径 1 の円を  $C$  とする。 $x$  軸、 $y$  軸の正の部分、円  $C$  と接する円で  $C$  より小さいものを  $C_1$  とする。更に、 $x$  軸の正の部分、円  $C$ 、円  $C_1$  と接する円を  $C_2$  とする。以下、順に  $x$  軸の正の部分、円  $C$ 、円  $C_n$  と接する円を  $C_{n+1}$  とする。また、円  $C_n$  の中心の座標を  $(a_n, b_n)$  とする。ただし、円  $C_{n+1}$  は円  $C_n$  の右側にあるとする。



- (1)  $a_1, b_1$  をそれぞれ求めよ。
- (2)  $a_n, a_{n+1}$  の関係式を求めよ。
- (3)  $c_n = \frac{1}{1-a_n}$  とおくことにより、数列  $\{a_n\}$  の一般項を  $n$  の式で表せ。

1 解答  $2 \cdot 3^{n-1} + 1$

2 解答  $n^2 - n + 3$

3 解答 (1)  $a_n = \frac{1}{3 \cdot 2^{n-1} - 1}$  (2)  $a_n = \frac{1}{2 \cdot 3^{n-1} - 1}$

4 解答  $a_n = 2^n(2n + 3)$

5 解答  $a_n = -\left(\frac{2}{3}\right)^n + 1$

6 解答  $a_n = 2^{2 \cdot 5^{n-1} - 1}$

7 解答 (1)  $a_n = \frac{1}{7}\{8 \cdot 5^{n-1} + 6 \cdot (-2)^{n-1}\}$  (2)  $a_n = 4^{n-1}(4 - n)$

8 解答 (1)  $a_n + b_n = 4 \cdot 5^{n-1}$ ,  $a_n - b_n = -2$

(2)  $a_n = 2 \cdot 5^{n-1} - 1$ ,  $b_n = 2 \cdot 5^{n-1} + 1$

9 解答 (1)  $\alpha = -2$ ,  $\beta = -1$  (2)  $a_n = 4 \cdot 3^{n-1} - 2n - 1$

10 解答  $a_n = 2 - \frac{1}{n}$

11 解答  $a_n = \frac{4}{n(n+1)(n+2)}$

12 解答  $a_n = n!$

13 解答 (1)  $a_1 = \frac{3 - \sqrt{3}}{2}$ ,  $a_2 = \frac{6 - 3\sqrt{3}}{2}$  (2)  $a_{n+1} = \frac{3 - \sqrt{3}}{2} a_n$

(3)  $a_n = \left(\frac{3 - \sqrt{3}}{2}\right)^n$

14 解答 (1) (ア)  $3 - 2\sqrt{2}$  (イ)  $3 - 2\sqrt{2}$  (2)  $a_{n+1} - a_n = \frac{1}{2}(1 - a_n)(1 - a_{n+1})$

(3)  $a_n = 1 - \frac{2}{n + \sqrt{2}}$

①  $a_{n+1} = 3a_n - 2$

$c = 3c - 2$  を解くと  $c = 1$

漸化式を変形すると  $a_{n+1} - 1 = 3(a_n - 1)$

$a_n - 1 = b_n$  とおくと  $b_{n+1} = 3b_n$

また  $b_1 = a_1 - 1 = 3 - 1 = 2$

数列  $\{b_n\}$  は初項 2, 公比 3 の等比数列であるから  $b_n = 2 \cdot 3^{n-1}$

よって  $a_n = b_n + 1 = 2 \cdot 3^{n-1} + 1$

② 漸化式を変形すると  $a_{n+1} - a_n = 2n$

数列  $\{a_n\}$  の階差数列を  $\{b_n\}$  とすると  $b_n = 2n$

$n \geq 2$  のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k = 3 + \sum_{k=1}^{n-1} 2k = 3 + 2 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n$$

よって  $a_n = n^2 - n + 3 \dots\dots ①$

①において  $n=1$  を代入すると  $a_1 = 3$

よって, ①は  $n=1$  でも成り立つ。

したがって, 一般項は  $a_n = n^2 - n + 3$

③ (1)  $a_1 = \frac{1}{2} > 0$  であり, 漸化式により

$$a_1 > 0 \text{ から } a_2 > 0, \quad a_2 > 0 \text{ から } a_3 > 0, \quad \dots\dots\dots$$

一般に,  $a_n > 0$  が成り立つ。

ゆえに, 漸化式の両辺の逆数をとると

$$\frac{1}{a_{n+1}} = \frac{a_n + 2}{a_n} \quad \text{すなわち} \quad \frac{1}{a_{n+1}} = \frac{2}{a_n} + 1$$

$$\frac{1}{a_n} = b_n \text{ とおくと } b_{n+1} = 2b_n + 1 \quad \dots\dots ① \quad \text{また } b_1 = \frac{1}{a_1} = 2$$

①を変形すると  $b_{n+1} + 1 = 2(b_n + 1)$

よって, 数列  $\{b_n + 1\}$  は公比 2 の等比数列で, 初項は  $b_1 + 1 = 2 + 1 = 3$

ゆえに  $b_n + 1 = 3 \cdot 2^{n-1}$  すなわち  $b_n = 3 \cdot 2^{n-1} - 1$

$$\text{したがって } a_n = \frac{1}{b_n} = \frac{1}{3 \cdot 2^{n-1} - 1}$$

(2)  $a_1 = 1 > 0$  であり, 漸化式により

$$a_1 > 0 \text{ から } a_2 > 0, \quad a_2 > 0 \text{ から } a_3 > 0, \quad \dots\dots\dots$$

一般に,  $a_n > 0$  が成り立つ。

ゆえに, 漸化式の両辺の逆数をとると

$$\frac{1}{a_{n+1}} = \frac{2a_n + 3}{a_n} \quad \text{すなわち} \quad \frac{1}{a_{n+1}} = \frac{3}{a_n} + 2$$

$$\frac{1}{a_n} = b_n \text{ とおくと } b_{n+1} = 3b_n + 2 \quad \dots\dots ① \quad \text{また } b_1 = \frac{1}{a_1} = 1$$

①を変形すると  $b_{n+1} + 1 = 3(b_n + 1)$

よって、数列  $\{b_n+1\}$  は公比 3 の等比数列で、初項は  $b_1+1=1+1=2$

ゆえに  $b_n+1=2\cdot 3^{n-1}$  すなわち  $b_n=2\cdot 3^{n-1}-1$

したがって  $a_n=\frac{1}{b_n}=\frac{1}{2\cdot 3^{n-1}-1}$

$$\boxed{4} \quad a_{n+1}=2a_n+2^{n+2} \text{ の両辺を } 2^{n+1} \text{ で割ると} \quad \frac{a_{n+1}}{2^{n+1}}=\frac{a_n}{2^n}+2$$

$$b_n=\frac{a_n}{2^n} \text{ とおくと} \quad b_{n+1}=b_n+2$$

$$\text{また} \quad b_1=\frac{a_1}{2}=\frac{10}{2}=5$$

よって、数列  $\{b_n\}$  は初項 5、公差 2 の等差数列であるから

$$b_n=5+(n-1)\times 2=2n+3$$

$$\text{したがって} \quad a_n=2^n\cdot b_n=2^n(2n+3)$$

$$\boxed{5} \quad a_{n+1}=S_{n+1}-S_n=\{(n+1)-2a_{n+1}\}-(n-2a_n)=-2a_{n+1}+2a_n+1$$

$$\text{ゆえに} \quad a_{n+1}=\frac{2}{3}a_n+\frac{1}{3} \quad \cdots \cdots \textcircled{1} \quad \text{また、} a_1=S_1=1-2a_1 \text{ から } a_1=\frac{1}{3}$$

$$\textcircled{1} \text{ を変形すると} \quad a_{n+1}-1=\frac{2}{3}(a_n-1)$$

よって、数列  $\{a_n-1\}$  は公比  $\frac{2}{3}$  の等比数列で、初項は  $a_1-1=\frac{1}{3}-1=-\frac{2}{3}$

$$\text{したがって} \quad a_n-1=-\frac{2}{3}\cdot\left(\frac{2}{3}\right)^{n-1} \quad \text{すなわち} \quad a_n=-\left(\frac{2}{3}\right)^n+1$$

⑥  $a_1=2>0$  より、漸化式の形からすべての自然数  $n$  について  $a_n>0$  である。

漸化式について、両辺の 2 を底とする対数をとると  $\log_2 a_{n+1} = \log_2 16a_n^5$

ここで  $\log_2 16a_n^5 = \log_2(2^4 \cdot a_n^5) = 4 + 5\log_2 a_n$

よって  $\log_2 a_{n+1} = 4 + 5\log_2 a_n$

$\log_2 a_n = b_n$  とおくと  $b_{n+1} = 4 + 5b_n$

変形すると  $b_{n+1} + 1 = 5(b_n + 1)$

よって、数列  $\{b_n + 1\}$  は公比 5 の等比数列で、初項は

$$b_1 + 1 = \log_2 a_1 + 1 = \log_2 2 + 1 = 1 + 1 = 2$$

ゆえに  $b_n + 1 = 2 \cdot 5^{n-1}$  よって  $b_n = 2 \cdot 5^{n-1} - 1$

したがって  $a_n = 2^{b_n} = 2^{2 \cdot 5^{n-1} - 1}$

⑦ (1)  $a_{n+2} - 3a_{n+1} - 10a_n = 0$  …… ①

① から  $a_{n+2} + 2a_{n+1} = 5(a_{n+1} + 2a_n)$  また  $a_2 + 2a_1 = 4 + 2 \cdot 2 = 8$

よって、数列  $\{a_{n+1} + 2a_n\}$  は初項 8、公比 5 の等比数列であるから

$$a_{n+1} + 2a_n = 8 \cdot 5^{n-1} \quad \dots\dots \textcircled{2}$$

① から  $a_{n+2} - 5a_{n+1} = -2(a_{n+1} - 5a_n)$  また  $a_2 - 5a_1 = 4 - 5 \cdot 2 = -6$

よって、数列  $\{a_{n+1} - 5a_n\}$  は初項  $-6$ 、公比  $-2$  の等比数列であるから

$$a_{n+1} - 5a_n = -6 \cdot (-2)^{n-1} \quad \dots\dots \textcircled{3}$$

②-③ から  $7a_n = 8 \cdot 5^{n-1} + 6 \cdot (-2)^{n-1}$

したがって  $a_n = \frac{1}{7} \{8 \cdot 5^{n-1} + 6 \cdot (-2)^{n-1}\}$

(2)  $a_{n+2} - 8a_{n+1} + 16a_n = 0$  を変形すると  $a_{n+2} - 4a_{n+1} = 4(a_{n+1} - 4a_n)$

また  $a_2 - 4a_1 = 8 - 4 \cdot 3 = -4$

よって、数列  $\{a_{n+1} - 4a_n\}$  は初項  $-4$ 、公比 4 の等比数列であるから

$$a_{n+1} - 4a_n = -4 \cdot 4^{n-1} \quad \text{すなわち} \quad a_{n+1} - 4a_n = -4^n$$

両辺を  $4^{n+1}$  で割ると  $\frac{a_{n+1}}{4^{n+1}} - \frac{a_n}{4^n} = -\frac{1}{4}$

$\frac{a_n}{4^n} = b_n$  とおくと  $b_{n+1} - b_n = -\frac{1}{4}$  また  $b_1 = \frac{a_1}{4} = \frac{3}{4}$

よって、数列  $\{b_n\}$  は初項  $\frac{3}{4}$ 、公差  $-\frac{1}{4}$  の等差数列であるから

$$b_n = \frac{3}{4} + (n-1) \cdot \left(-\frac{1}{4}\right) = \frac{4-n}{4}$$

したがって  $a_n = 4^n \cdot b_n = 4^{n-1}(4-n)$

⑧ (1)  $a_{n+1} = 3a_n + 2b_n$  …… ①,  $b_{n+1} = 2a_n + 3b_n$  …… ② とする。

①+② から  $a_{n+1} + b_{n+1} = 5(a_n + b_n)$

また  $a_1 + b_1 = 1 + 3 = 4$

数列  $\{a_n + b_n\}$  は初項 4、公比 5 の等比数列であるから

$$a_n + b_n = 4 \cdot 5^{n-1} \quad \dots\dots \textcircled{3}$$

$$\textcircled{1}-\textcircled{2} \text{ から } a_{n+1}-b_{n+1}=a_n-b_n$$

$$\text{よって } a_n-b_n=a_{n-1}-b_{n-1}=\cdots=a_2-b_2=a_1-b_1$$

$$\text{ここで } a_1-b_1=1-3=-2$$

$$\text{ゆえに } a_n-b_n=-2 \cdots \cdots \textcircled{4}$$

$$(2) \textcircled{3}+\textcircled{4} \text{ から } 2a_n=4\cdot 5^{n-1}-2 \quad \text{よって } a_n=2\cdot 5^{n-1}-1$$

$$\textcircled{3}-\textcircled{4} \text{ から } 2b_n=4\cdot 5^{n-1}+2 \quad \text{よって } b_n=2\cdot 5^{n-1}+1$$

$$\textcircled{9} (1) b_n=a_n-(\alpha n+\beta) \text{ から } a_n=b_n+\alpha n+\beta \cdots \cdots \textcircled{1}$$

$$a_{n+1}=3a_n+4n \text{ と } \textcircled{1} \text{ から } b_{n+1}+\alpha(n+1)+\beta=3(b_n+\alpha n+\beta)+4n$$

$$\text{ゆえに } b_{n+1}=3b_n+2(\alpha+2)n-\alpha+2\beta$$

数列  $\{b_n\}$  が等比数列となるための条件は、 $2(\alpha+2)n-\alpha+2\beta=0$  が、 $n$  の値に関係なく常に成り立つことである。

$$\text{よって、} \alpha+2=0, -\alpha+2\beta=0 \text{ から } \alpha=-2, \beta=-1$$

$$(2) (1) \text{ の結果から、} b_n=a_n+2n+1 \text{ とおくと } b_{n+1}=3b_n$$

ここで、 $b_1=a_1+2\cdot 1+1=1+2+1=4$  より、数列  $\{b_n\}$  は初項 4、公比 3 の等比数列

$$\text{であるから } b_n=4\cdot 3^{n-1} \quad \text{よって } a_n=b_n-2n-1=4\cdot 3^{n-1}-2n-1$$

$$\textcircled{10} a_{n+1}-2=\frac{a_n-4}{a_n-3}-2 \text{ から } a_{n+1}-2=-\frac{a_n-2}{a_n-3} \cdots \cdots \textcircled{1}$$

ここで、ある自然数  $n$  について  $a_{n+1}=2$  と仮定すると、 $\textcircled{1}$  から  $a_n=2$

$$\text{ゆえに } a_{n+1}=a_n=a_{n-1}=\cdots=a_1=2$$

これは条件  $a_1=1$  に反する。また  $a_1 \neq 2$

よって、すべての自然数  $n$  について  $a_{n+1} \neq 2$  であり、 $\textcircled{1}$  から  $a_n \neq 2$  である。

ゆえに、 $\textcircled{1}$  の両辺の逆数をとると

$$\frac{1}{a_{n+1}-2}=-\frac{a_n-3}{a_n-2} \quad \text{よって } \frac{1}{a_{n+1}-2}=\frac{1}{a_n-2}-1$$

$$\text{ゆえに } b_{n+1}=b_n-1 \quad \text{また } b_1=\frac{1}{a_1-2}=\frac{1}{1-2}=-1$$

ゆえに、数列  $\{b_n\}$  は初項  $-1$ 、公差  $-1$  の等差数列であるから

$$b_n=-1+(n-1)\cdot(-1)=-n \quad \text{したがって } a_n=2+\frac{1}{b_n}=2-\frac{1}{n}$$

$$\textcircled{11} (\text{解 } 1) a_n=\frac{n-1}{n+2}a_{n-1}$$

$$a_{n-1}=\frac{n-2}{n+1}a_{n-2} \text{ であるから } a_n=\frac{n-1}{n+2}\cdot\frac{n-2}{n+1}a_{n-2}$$

これを繰り返して

$$a_n=\frac{n-1}{n+2}\cdot\frac{n-2}{n+1}\cdot\frac{n-3}{n}\cdot\frac{n-4}{n-1}\cdots\cdots\frac{4}{7}\cdot\frac{3}{6}\cdot\frac{2}{5}\cdot\frac{1}{4}a_1$$

$$\text{よって } a_n=\frac{3\cdot 2\cdot 1}{(n+2)(n+1)n}\cdot\frac{2}{3}$$

$$\text{すなわち } a_n=\frac{4}{n(n+1)(n+2)}$$

(解2) 漸化式の両辺に  $n(n+1)(n+2)$  を掛けると

$$n(n+1)(n+2)a_n = (n-1)n(n+1)a_{n-1}$$

したがって

$$n(n+1)(n+2)a_n = (n-1)n(n+1)a_{n-1} = \cdots = 1 \cdot 2 \cdot 3a_1 = 4$$

よって 
$$a_n = \frac{4}{n(n+1)(n+2)}$$

12  $n \geq 2$  のとき

$$a_{n+1} = 1 + a_1 + 2a_2 + \cdots + (n-1)a_{n-1} + na_n \quad \cdots \textcircled{1}$$

$$a_n = 1 + a_1 + 2a_2 + \cdots + (n-1)a_{n-1} \quad \cdots \textcircled{2}$$

①-② から  $a_{n+1} - a_n = na_n$

ゆえに  $a_{n+1} = (n+1)a_n$

両辺を  $(n+1)!$  で割ると 
$$\frac{a_{n+1}}{(n+1)!} = \frac{a_n}{n!}$$

よって 
$$\frac{a_n}{n!} = \frac{a_{n-1}}{(n-1)!} = \cdots = \frac{a_2}{2!} = \frac{1+a_1}{2} = 1$$

ゆえに  $a_n = n!$

また、 $a_1 = 1$  であるから、この式は  $n=1$  のときにも成り立つ。

したがって  $a_n = n!$

13 (1)  $\triangle ABC \sim \triangle AA_1H_1$  から  $AC : AH_1 = BC : A_1H_1$

よって  $1 : (1-a_1) = \sqrt{3} : a_1$  よって  $a_1 = \frac{3-\sqrt{3}}{2}$

同様に、 $\triangle ABC \sim \triangle A_1A_2H_2$  から  $1 : (a_1 - a_2) = \sqrt{3} : a_2$

$$a_1 = \frac{3-\sqrt{3}}{2} \text{ から } a_2 = \frac{6-3\sqrt{3}}{2}$$

(2)  $\triangle ABC \sim \triangle A_nA_{n+1}H_{n+1}$  から  $1 : (a_n - a_{n+1}) = \sqrt{3} : a_{n+1}$

よって  $a_{n+1} = \frac{3-\sqrt{3}}{2} a_n$

(3) (1), (2) から  $\{a_n\}$  は初項  $a_1 = \frac{3-\sqrt{3}}{2}$ , 公比  $\frac{3-\sqrt{3}}{2}$  の等比数列であるから

$$a_n = \frac{3-\sqrt{3}}{2} \cdot \left(\frac{3-\sqrt{3}}{2}\right)^{n-1} = \left(\frac{3-\sqrt{3}}{2}\right)^n$$

14 (1)  $\sqrt{2}a_1 + a_1 + 1 = \sqrt{2}$  であるから

$$a_1 = \frac{\sqrt{2}-1}{\sqrt{2}+1} = 3-2\sqrt{2}$$

また  $b_1 = a_1 = 3-2\sqrt{2}$

(2) 2円  $C, C_n$  は外接するから

$$\sqrt{(a_n-1)^2 + (b_n-1)^2} = b_n + 1$$

よって  $(a_n-1)^2 + b_n^2 - 2b_n + 1$   
 $= b_n^2 + 2b_n + 1$

ゆえに  $b_n = \frac{1}{4}(a_n-1)^2$  ..... ①

また, 2円  $C_n, C_{n+1}$  は外接するから

$$\sqrt{(a_{n+1}-a_n)^2 + (b_{n+1}-b_n)^2} = b_n + b_{n+1}$$

よって  $(a_{n+1}-a_n)^2 + b_{n+1}^2 - 2b_{n+1}b_n + b_n^2$   
 $= b_n^2 + 2b_nb_{n+1} + b_{n+1}^2$

ゆえに  $(a_{n+1}-a_n)^2 = 4b_nb_{n+1}$

① から  $(a_{n+1}-a_n)^2 = \frac{1}{4}(a_n-1)^2(a_{n+1}-1)^2$

$a_n < a_{n+1}, a_n < 1, a_{n+1} < 1$  であるから  $a_{n+1}-a_n = \frac{1}{2}(1-a_n)(1-a_{n+1})$  ..... ②

(3)  $c_n = \frac{1}{1-a_n}$  とおくと  $1-a_n = \frac{1}{c_n}, a_n = 1 - \frac{1}{c_n}$

よって, ② から  $1 - \frac{1}{c_{n+1}} - \left(1 - \frac{1}{c_n}\right) = \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{c_n} \cdot \frac{1}{c_{n+1}}$

整理して  $2(c_{n+1}-c_n) = 1$  ゆえに  $c_{n+1} = c_n + \frac{1}{2}$

また  $c_1 = \frac{1}{1-a_1} = \frac{1}{1-(3-2\sqrt{2})} = \frac{\sqrt{2}+1}{2}$

よって, 数列  $\{c_n\}$  は初項  $\frac{\sqrt{2}+1}{2}$ , 公差  $\frac{1}{2}$  の等差数列であるから

$$c_n = \frac{\sqrt{2}+1}{2} + (n-1) \cdot \frac{1}{2} = \frac{n+\sqrt{2}}{2} \quad \text{よって} \quad a_n = 1 - \frac{1}{c_n} = 1 - \frac{2}{n+\sqrt{2}}$$

